

9-3. 【保証依頼書】訂正の場合

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

<保証依頼書訂正の場合>
 誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。
 訂正印は不要です。

申込日 令和XX年 4月 1日
 6月 3日

保証依頼書(兼保証委託契約書)の申込日と保証料支払依頼書の依頼日を訂正する場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。

・奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
 ・奨学金の返還が困難な場合、教養制度(減額返還、返還期短縮等)がある。
 ・奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済する(これを代位弁済という)、その後私は協会に対しその分を返済しなければならない。
 ・代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学校名	日本学生支援大学	学号・課程・分号	経済	経済	6	X	X	0	4	0	0	0	0	0	0
フリガナ	ショウガク	タロウ													
氏名	奨学太郎		生年	2000		年	11	月	11	日					
現住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1			電話(自宅・携帯)	090 (XXXX) 0000										

住所は「現住所」を記入してください。

訂正があった場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。なお、生年月日を西暦で記載した場合、訂正が必要です。

② 保証料支払依頼書


独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
 公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿
 上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。


依頼日 令和XX年 4月 1日
 6月 3日

※未成年用には親権者欄があります。

本人(自署) 氏名(必ず記入) 同上記入は不可	奨学太郎
-------------------------	------

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。全てを二重線で消して訂正してください。

誤) 奨学太郎 市谷 

正) 奨学太郎 市谷太郎 

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という)が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)
 学校番号 区分
 10490000
 (機構・協会用) (2023.04)